

「八重洲一丁目北地区第一種市街地再開発事業」において オフィスフロアを取得決定、豊田通商と賃貸借契約を締結

トヨタ不動産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山村 知秀）は、東京都中央区で開発が進められている「八重洲一丁目北地区第一種市街地再開発事業」において、オフィスフロア約 13,000 ㎡の取得を決定しました。また、当社は本事業のオフィスフロアの一部をマスターレッシー※である東京建物株式会社より賃借した上で、豊田通商株式会社と賃貸借契約を締結しました。

※マスターレッシー：本事業の主たるオフィス区画を一括して賃貸する事業者



日本橋川側からの外観イメージ（首都高地下化後）

本事業は、日本橋川沿いで計画されている 5 つの市街地再開発事業の 1 つで、日本橋川沿岸の連続的な水辺空間と、東京駅と日本橋駅をつなぐ地下歩行者ネットワークを整備するプロジェクトです。基準階面積約 860 坪（約 2,800 ㎡）を有するオフィスを中心とする高層棟が配置され、2029 年度の竣工を予定しています。

豊田通商株式会社は、変化のスピードがますます速くなる時代において、お客様をはじめとした社内外の多様なパートナーとの接点を広げ、新しい事業やソリューションを生み出し続けるため本物件を選定するに至りました。

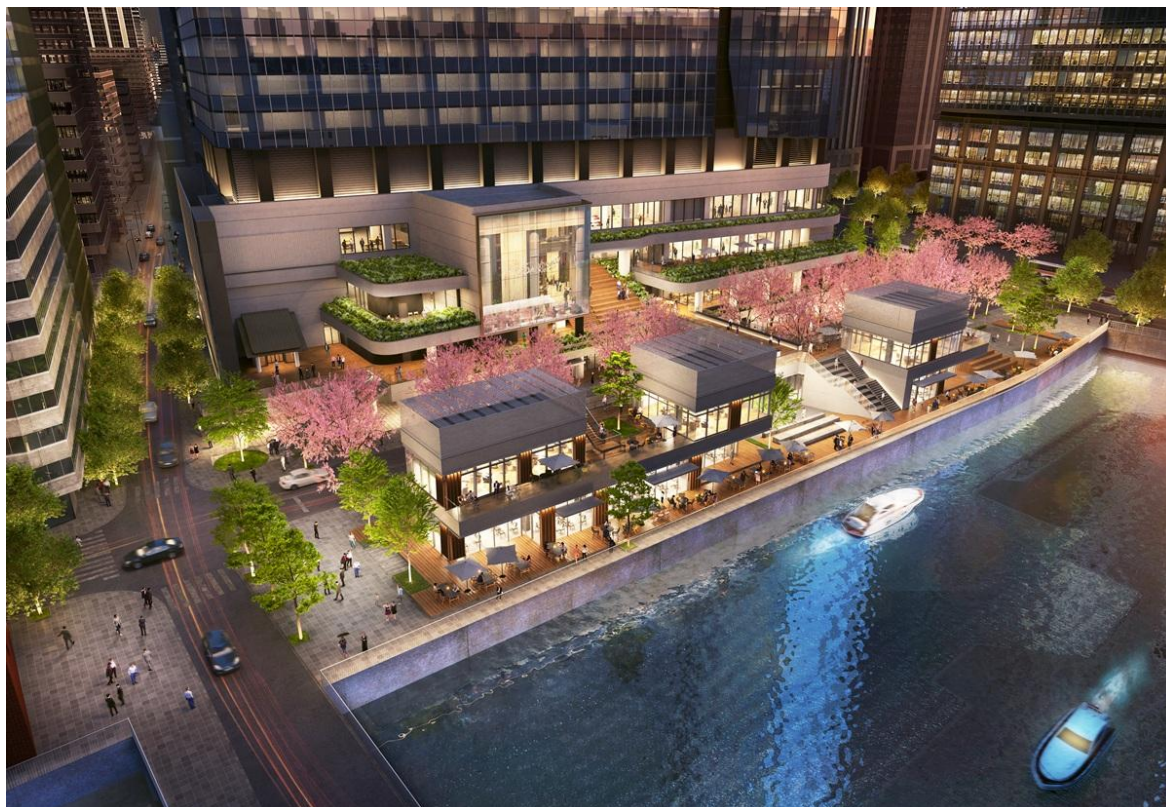
当社は、不動産事業を通じて長年培ってきた知見を生かし、トヨタグループ各社が保有・利用する不動産に関するソリューションを提供することを重要な役割の一つと位置付けています。今後も、グループ各社の持続的な成長と企業価値の向上に貢献するとともに、当社の事業基盤の拡大・強化につなげていきます。

<本発表に関するお問い合わせ先>

トヨタ不動産株式会社 総務部 広報担当

TEL：03-4511-3353 MAIL：koho@toyotafudosan.com

■再開発後のイメージ



日本橋川沿いの低層部イメージ（首都高地下化後）

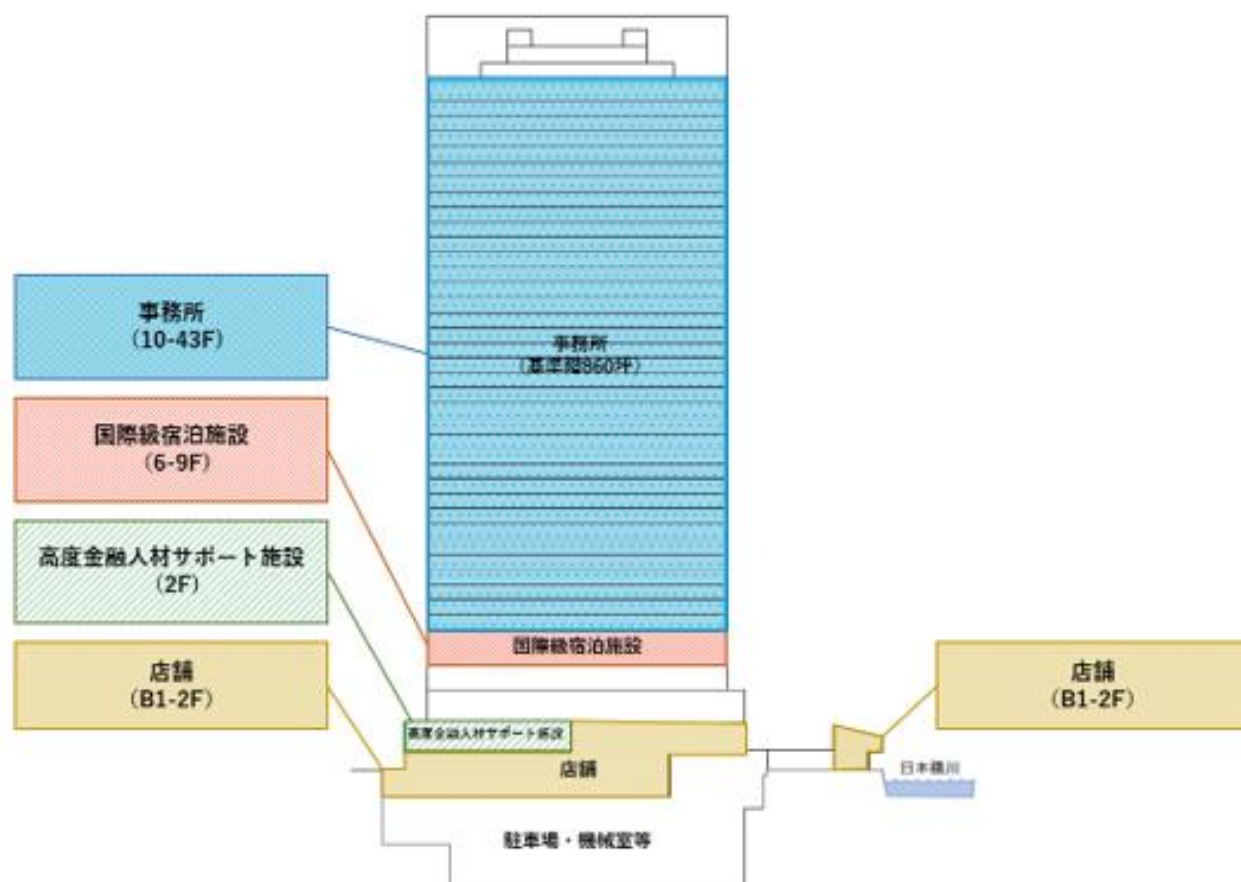
■計画概要

事業名	八重洲一丁目北地区第一種市街地再開発事業
所在地	東京都中央区八重洲一丁目 400 番、401 番、402 番（南街区地番） 東京都中央区八重洲一丁目 500 番、501 番、502 番、503 番（北街区地番）
敷地面積	（全体）約 9,260 m ² 、（南街区）約 7,560 m ² 、（北街区）約 1,700 m ²
延床面積	（全体）約 186,500 m ² 、（南街区）約 185,500 m ² 、（北街区）約 1,000 m ²
構造・規模	（南街区）鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上 44 階建て地下 3 階建て、（北街区）鉄骨造地上 2 階建て
高さ	（南街区）約 218m、（北街区）約 12m
用途	事務所・店舗・宿泊施設・駐車場等
竣工	（南街区）2029 年度竣工予定、（北街区）2032 年度竣工予定
特定業務代行者および参加組合員	東京建物株式会社、東京ガス不動産株式会社、明治安田生命保険相互会社、大成建設株式会社

■位置図



■各街区概要





■ 参考

- ・ 豊田通商株式会社 リリース（2026 年 10 月 29 日発表）

豊田通商、東京本社を移転

～多様なパートナーとの接点を広げ、新たな価値創造を加速する拠点へ～

https://www.toyota-tsusho.com/press/detail/261029_006955.html